

人 チーム 制度



在宅勤務制度を活用した育児参加

日本工営（株） 山下大輔さん

今回ご紹介するのは、日本工営(株)大阪支店の山下さんです。

在宅勤務制度を利用しながら、奥様と協力して二人の息子さんを育てていらっしゃいます。

プロフィール

氏名 : 山下 大輔
 勤続年数 : 6年
 居住地 : 大阪府
 家族構成 : 妻、長男（5）、次男（3）

在宅勤務制度の内容を簡単に教えてください。

週に1回、在宅で勤務できる制度です。社内のネットワークに社外から接続できるシステムが導入されており、基本的に社内と同じ仕事ができるようになっています。在宅勤務制度利用の申請のためには、作業環境（独立した部屋やネットワーク接続等）の確保が必要となります。

社内の打ち合わせ等は、パソコンの画面を共有しながらTV会議ができるシステムを活用している方もいると聞いています。

在宅勤務制度を利用したきっかけは？

妻から仕事を徐々に再開していきたいと話されていましたが、妻の職場は自宅から遠く早い時間に出社しないといけないため、子供たちを幼稚園に送っていくことができなくなることや、子供の急な病気などへの対応が難しいこと等を考えて中々踏み出せずにいました。

そんな時に会社で在宅勤務制度が開始されたので、利用することにしました。



制度を利用してよかったこと・大変だったことを教えてください。

利用してよかったことは、まず育児に参加することが出来たという点です。また幼稚園に子供を送ることで、幼稚園でどんな様子なのか、どんなおともだちがいるのか等を自分の目で知ることができるので、子供の話を、頭の中で顔や場所を思い浮かべながら聞くことができ、しっかり聞くことができます。また、17時半に仕事を切り上げて公園と一緒にいくことができるのもよかったなと思います。



大変だったことは、在宅勤務を始めたばかりの時は、家にパパがいるので、幼稚園帰りの子供が仕事部屋に入ろうとしたり、ネットワークが急に不安定になってサーバーに接続できなくなったりする等で、社内よりも効率が落ちることもありますが、在宅勤務時に行うための雑用などを一週間で蓄積するなどして社内勤務と在宅勤務でメリハリをつけるようにしています。

ご家族からの評判はいかがでしょう？

家族からの評判はもちろん良好ですし、ご近所さんからもいい制度だなと言われています。



ご自身の今後の展望を教えてください。

これまでは仕事一辺倒になりがちでしたが、在宅勤務を活用した仕事を通じて、いい感じに力を抜くことがようやく分かってきました。今後は自分だけでなく周囲も含めて、働きやすい職場環境や雰囲気を整えて、人が集まってくるような好循環を作りたいと考えています。

在宅勤務をすることで、家族との過ごし方が変わっただけでなく、会社での仕事の仕方も変わってきたんですね。ご自身だけでなく職場にも働きやすい環境をとのこさずでした。今回はありがとうございました！